

農業学園だより

土 浦

★農業学園に関するお問い合わせ★

茨城県県南農林事務所経営・普及部門
(土浦地域農業改良普及センター)

担当：照屋・杉山(勇)

T E L : 0 2 9 - 8 2 2 - 7 2 5 1

F A X : 0 2 9 - 8 2 2 - 7 3 7 0

県南地域青年農業者プロジェクト 合同発表会を開催しました！

令和2年1月23日(木)、文部科学省研究交流センターで稲敷、つくば地域と合同で青年農業者プロジェクト発表会を開催し県南地域の受講生9名が出席しました。

【プロジェクト活動発表】

はじめに土浦、稲敷、つくばの3地域のプロジェクト活動について発表がありました。

土浦地域からは県南地区養豚青年部武熊氏による「武熊牧場の差別化戦略」と題し発表がありました。農場HACCPの導入、常陸の輝きなどのブランド豚の導入に取り組んでいます。

稲敷地域からはあゆみの会青年部森川氏によるレンコン栽培における減肥によるコスト削減について発表がありました。基肥を5割削減することで収量、品質を維持したまま、肥料費コストを全体で約4割削減することに成功しています。

つくば地域からはつくば4Hクラブ下山氏による遊休地解消、所得向上を目的とした稲作経営へのかんしょ導入について発表がありました。遊休地となっている陸田で加工用のかんしょを栽培することで約2トンの収量をえています。



【事例発表, 講話】

続いて青年農業者である東郷氏から、「東郷ファームの農業経営改善」と題して事例発表がありました。

東郷ファームでは「おいしいを日常に」をモットーにニンジン、ダイコンを中心とした露地野菜経営を行っています。秀品率を高めるために、堆肥や緑肥等を活用した土づくりに取り組むほか、同じ人員で1箱でも多く出荷できるように、作業の細かな部分を工夫することで出荷量を2倍以上に向上させることに成功しています。

質疑応答では、「作業効率化のコツは何か」、「栽培品目を選ぶ際のポイントは何か」といった質問がありました。

(照屋)



学園だよりは
WEBページでも公開しています！

